

森の情景Ⅸ

夏をたのしもう！ パリ祭（セーヌ川）と隅田川の花火
～フランスのファゴットの名手スタン・ジャックさんを迎えて～

2018年7月16日（月）11時、14時（2回公演）

黒姫童話館童話の森ホール

出演：末高明美（ピアノ）、スタン・ジャック（ファゴット）



<http://douwakan.com>



プログラム

ヘンデル：序曲・王宮の花火の音楽

グリムカ：ファゴットソナタ

ドビッシェ：前奏曲集第2巻より 花火

ラベル：洋上の小舟

ジャンソン：枯葉

ギャヌー：（仏 1947-2018）：「野尻湖」より<湖水><花火>

クーパー：ジャズ組曲

* コンサートは童話館入館料（600円）にて入場できます。

『一茶のふるさと信濃町をこよなく愛したフランスの作曲家ルノー・ギャヌーさんが今年1月に70才で亡くなりました。彼が残した作品「6つの一茶の俳句によるピアノ曲」2007、「野尻湖～小林一茶とマブソンの俳句による7つのピアノ曲」2009より、追悼の気持ちを込めて演奏します。』（末高明美）



ルノー・ギャヌー著
「NOJIRIKO」（ルモワンヌ社）



末高明美（ピアノ）

桐朋学園大学音楽学部卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ（教授資格）取得。CD「水織音 MI・O・LI・NE」（レコード芸術準推薦盤）、「フランス音楽と俳句」（レコード芸術準推薦盤）を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、講座なども行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を努める。洗足学園音楽大学講師。著書に「日本語・英語・フランス語 たのしくたのう わたしのピアノ練習帳」（ハンナ社）

スタン・ジャック（ファゴット）

1977年、パリ国立高等音楽院を首席で卒業後、ジュネーヴ国際音楽コンクールで銅賞、トゥールロン国際音楽コンクールで入賞する。第一ファゴット奏者として、ボルドー・アキテーヌ管弦楽団、トゥールズ・キャピタル国立管弦楽団、フランス国立管弦楽団、ラ・ムール・オーケストラ、パリ・アンサンブルオーケストラで活躍。現在は、日本を拠点にバスーンの魅力を伝える活動を精力的に行っている。2017年よりシュライバー・バスーンのブランド・アンバサダー。

